



ボタニカルニュース ～牧野公園情報～

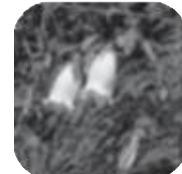
◇ 7 月に見頃のお花 ◇

テバコマンテマ（手箱まんてま）：6月～8月頃
ナデシコ科マンテマ属の多年草。牧野博士が手箱山で発見し、命名をしました。高知県では絶滅危惧ⅠB類（EN）に指定されています。

スズカケソウ（鈴懸草）：7月～8月頃
オオバコ科クガイソウ属の多年草。牧野博士命名種。環境省でのレッドデータリストでは絶滅危惧ⅠA類（CR）に指定されている植物ですが、公園で元気に育っています。



ブルービー



ホタルブクロ



カセンソウ



キキョウ

今年の梅雨入りは5月15日と観測史上最速。人間も植物も戸惑っているのではないのでしょうか。さて、牧野公園では気候に負けずヒオウギやタキユリなど、夏の花が次々に咲き始めています。虫や熱中症に気を付けながら、花いっぱい公園をお楽しみください！今年も、「幸せを呼ぶ蜂・ブルービー」が現れるかも？



まちまるごと植物園 ～まちの植物情報～

machimarugoto syokubutsuen

◆『みんなで育てよう！山野草・植栽会』開催！

山野草の「植栽会」を開催します。今回は改修後の文化センターの花壇に植栽します。以前から参加している方、初参加の方も、みなさん大歓迎です！
みんなで佐川町を「まちまるごと植物園」にしていきたいと思います！ご参加お待ちしています！

◎日時 7月11日（日）9時30分～11時30分

◎場所 佐川町総合文化センター

◎申込締切 7月6日（火）

◎申し込み・問い合わせ

チーム佐川推進課 22-7740

※その他詳細は役場内や牧野公園など町内各所に設置してあるチラシをご覧ください。

※感染症対策を充分に行いながら実施いたします。また、状況により中止となる可能性もあります。



◆『みんなで育てよう！山野草・鉢上げ会』レポート！
5月15日に行われた「鉢上げ会」の様子です。30名ほどが参加し、今年2月の「種まき会」で蒔いたものや、公園で育てた苗の植え替えをしました。根っこを傷めないように気を付けて取り出し、一本ずつ丁寧に植え替えしました。沢山植え替えたものはみんな交換もしました。頑張って育てて下さいね！



◆協力隊卒業！

6月末をもちまして牧野公園担当の地域おこし協力隊を卒業します。牧野公園に関わる皆様はじめ、町民の皆様は大変お世話になりました。これからもはなもりC・LOVEの一員として牧野公園に入り浸ろうと思います。今後よろしく願いいたします。村川愛美



青山文庫だより

「遺墨」とは？

青山文庫が収蔵している資料の中で、特に注目される資料群が田中光顕が収集した志士たちの遺墨コレクションです。「遺墨」という言葉は日常生活ではなかなか聞かない言葉ですし、なんとなく字面が固いせい、か、こういうものなのかぴんときていない方も多いのではないのでしょうか。



岩倉具視書状

「遺墨」とは、文字どおり「遺品（亡くなった方が残したものの）」の中で「墨」で書かれた（描かれた）ものを指します。当時はほとんどのものが墨で書かれましたので、日常の記録や手紙などの古文書に分類されるものの他にも、書跡（和歌や漢詩などを書いたもの）や絵画なども含まれます。

使われていましたが、そのお札には岩倉具視が印刷されていました。そのため、五百円札を知っている方でしたら岩倉の顔が頭に思い浮かびます。青山文庫の展示で岩倉具視の遺墨を目にすると、顔も知っている岩倉のものとして見る事ができますので、「あの岩倉具視ってこういう字を書くんだ」と、自然と感じる事ができます。博物館が「敷居が高い」と思われる理由の一つに、「勉強しなければいけない」という固定観念があります。でも、実は勉強する必要はなく、昔のものに触れる事がこそ重要です。岩倉の事例に戻ると、自然と感じた事こそが遺墨たちの意義なのです。遺墨たちは、彼らが生きた証として、彼らを思い起こす切っ掛けとして存在しているのです。

「いつも遺墨展を行っている」という印象が強いかもしれませんが、展示する資料はいつも同じではありません。ぜひ来館いただき、過去の偉人たちに思いを馳せてください。お待ちしております。

（青山文庫 藤田有紀）

△展示案内▽
○夏の企画展「志士たちの遺墨」
○小展示「西谷文庫の世界」
6月19日（土）～9月5日（日）
五百円硬貨ができるまでは五百円札が

文芸

川柳

悠然と 構え余生を 丸く老い
ぼろぼろの 辞書が私の 宝物
新緑の 稲田蛙の ラブコール 和田 憲一
半額宣伝 三か月コースへ 引き込まれ 東 聖（ペンネーム）

俳句

宇宙より 無事に帰還す 時五月 味元 佐知子
外閑かなり 目覚めるや ただ驚の声 東 聖（ペンネーム）

短歌

ガラス戸を伝ふる風に驚きぬ
独り居るに誰かいるやと 東 聖（ペンネーム）
初かつお大漁旗に活気づき
さわちに盛れてすすむ祝い酒
地面より顔のぞかせる竹の子に
落葉ひらひら散り敷きてゆく 福寿草（ペンネーム）

川柳・俳句・短歌を広報さかわに掲載してみませんか？

※9月号への掲載を希望される方は8月1日（日）まで
投稿方法：氏名・住所・電話番号と、川柳・俳句・短歌のいずれの部門かをご記入のうえ封書やはがき、ファックスにてお送りください。応募多数の場合は抽選により掲載します。